

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫と診断されている患者さんのうち、2020年11月1日から2022年4月30日までの間に、新たにチラブルチニブ初回治療を開始し、特定使用成績調査に登録された患者さんです。		
② 研究課題名	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫におけるチラブルチニブの有効性・安全性及び治療実態を調査する多機関共同後ろ向き観察研究 (ROSETTA 試験)		
③実施予定期間	当院における研究契約締結日 ~ 2027年12月31日(予定)		
④実施機関	代表施設：杏林大学医学部附属病院、他 33 施設		
⑤研究代表者	氏名	永根 基雄	所属 杏林大学医学部 脳神経外科学
⑥当院の研究代表者	氏名	出口 彰一	所属 静岡がんセンター 脳神経外科
⑦使用する検体・データ	患者情報（電子カルテ等）		
⑧他機関への提供	杏林大学医学部、小野薬品工業株式会社、メビックス株式会社 ※情報の二次利用及び第三者（海外を含む）へ情報提供の可能性がります。		
⑨提供先の責任者	氏名	永根 基雄※	所属 杏林大学医学部 脳神経外科学
	氏名	松元 寛樹	所属 小野薬品工業株式会社
	氏名	村林 裕貴	所属 メビックス株式会社
	※提供する情報を用いる研究に係る責任者		
⑩目的	再発又は難治性の中枢神経系原発リンパ腫患者さんに対するチラブルチニブの投与開始後1年・3年の有効性、安全性及び治療実態を明らかにすることです。		
⑪方法	原則一般診療で記録された診療録（カルテ）からデータを収集します。		
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2023 年 6 月 19 日	
⑬公表	この研究成果は、学会や医学専門誌などで公表される予定です		
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。		
⑮知的財産権	研究成果、知的財産及びこれらに関する権利は杏林大学及び小野薬品工業株式会社に帰属します。		
⑯利益相反	この研究は、小野薬品工業株式会社より研究資金の提供を受けます。		
⑰資料の参照	臨床研究等提出・公開システム ( <a href="https://jrct.niph.go.jp/">https://jrct.niph.go.jp/</a> ) に公開されます。		
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話 055-989-5222 (内線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。		

この研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。